

# オリンピック聖火リレー

問い合わせ スポーツ課(☎50 8213)

令和2年  
4月1日

午後3時11分	ミニセレブレーション(藤岡歴史館)
3時36分	スタート地点(藤岡歴史館)
3時58分	ゴール地点(七輿山古墳前(七輿の門))

スタート地点である藤岡歴史館ではミニセレブレーション、藤岡歴史館前では笑う埴輪の地上絵、コース沿道およびゴール地点である七輿山古墳前を花で飾るとともににぎやかに聖火を迎え入れます。

## 交通規制・う回路について

当日は右図のとおり交通規制が行われ、う回路内側地域は通行が制限されます。う回路の規制予定時間は、午後2時46分開始、4時8分解除の予定です。

## 身体障がい者専用駐車場について

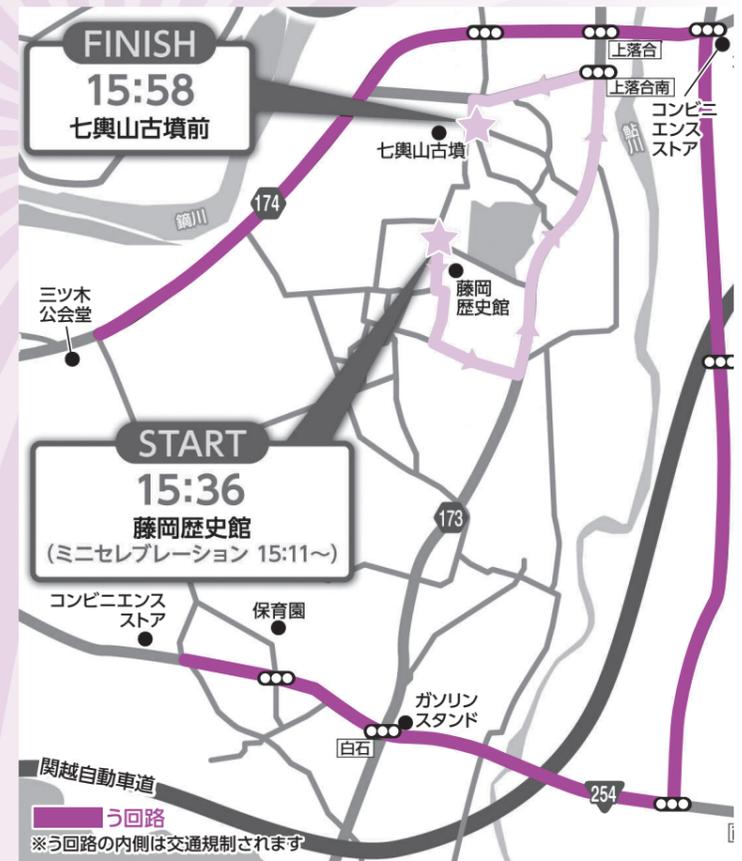
藤岡歴史館に身体障がい者専用駐車場を用意しています。台数に限りがありますので、3月19日(木)までにスポーツ課まで連絡してください。

## シャトルバスの運行について

みかぼみらい館、美土里小学校、平井小学校から七輿の門までシャトルバスが運行されます。行きは午後1時～2時50分の間、帰りは午後4時～5時40分の間でそれぞれ随時運行します。

## 当日のイベント内容について

ミニセレブレーション、スタート地点、ゴール地点のイベント内容は3月15日号の広報ふじおかに掲載します。



# 行政改革への取り組み強化の中間報告

今年度から更なる強化を図っている「行政改革への取り組み」について、現時点での成果や方向性などの中間報告を行います。

問い合わせ 企画課(☎40 2424)

## 公共施設の総点検

公共施設については、関係課による検討部会を設置するなど、市民サービスの低下を招かないように施設の老朽度合いや利用状況などを踏まえながら慎重に検討を進めており、以下の事項について方向性を決定しました。今後も「公共施設の最適な配置」の実現に向けた検討を継続していきます。



方向性を決定した事項	実施年度	維持管理経費	延床面積
北藤岡区画整理事務所の機能を移転	令和2年度	約70万円	158.98㎡
平・根際農事集会所および宇塩山村活性化センターを地元自治会へ譲渡	令和2年度	約70万円	505.12㎡
活用が見込まれない普通財産3施設を解体(旧三波川西小学校体育館、旧栗園休憩所、旧鬼石プール)	令和2年度	約35万円	3,872.45㎡
おにし保育園を閉園	令和3年度末	約1,000万円	784.00㎡

※維持管理経費には正規職員の人件費や改修工事などの臨時的経費は含まない

## 事務事業の見直し

各種事務事業については、限りある財源を有効に活用し、より一層の市民サービスの向上が図れるよう、事業の必要性や費用対効果、より良くするための方策などについて、ゼロベースでの再検証を実施しました。



見直し内容	期待される効果 ※() 数値は歳出削減額または歳入増加額
学校給食調理業務の民間委託	安全で安心な学校給食の提供を長期にわたって安定化させるとともに、アレルギー対応食などのサービスの質が向上
合併浄化槽の新設補助を廃止し、転換補助を拡充	単独浄化槽やくみ取り便槽の合併浄化槽への転換を促進することで汚水処理未普及を解消し、公衆衛生を向上(-688万円)
市道や農道などの要望事業に係る実施要領を制定	確実に事業化につなげるとともに、要望残事業を計画的に減らして未実施要望を解消
勤労者福祉教養講座の見直し	他で代替可能な講座を廃止し、受講料を値上げすることで、事務負担などの軽減および民間個別教室との均衡を確保(-34万円)
竹沼観光施設のポート事業を廃止	ウォーキングや散策道としての機能は維持しながら、利用者減少が続くポート事業を廃止して経費を削減(-500万円)
市外からの来場者に対する高山社跡の観覧有料化	維持や管理運営に係る費用の財源を確保することで、展示や解説、修景整備などの観覧サービスを拡充(+628万円)
多世代ファミリー同居支援増改築等補助金を廃止	補助金としての必要性や効果が低いものについて見直しを進めることで、歳出削減と補助金の適正化を実現(-150万円)
計画書などのペーパーレス化	計画書などのデータ管理によるペーパーレス化を推進し、印刷コストや保管場所を削減(-42万円)
老朽化が著しい市営住宅からの移転補償制度を整備	老朽化が著しい市営住宅からの移転を促進し、住民の安全確保を図るとともに、市営住宅の集約を推進

## 思い出に残るオリンピック・パラリンピックに 市長コラム



いよいよ1カ月後となった4月1日、東京オリンピックの聖火リレーが藤岡市にやってきます！日本全国が盛り上がる大イベントの一部に本市も参加できることが本当にうれしいですし、楽しみにしている市民の皆さんの声を聞くと、当日が待ち切れない思いです。前回の東京五輪を見られた方は、他の年よりも1964年の出来事の方を鮮明に思い出されることもあるでしょう。2020年も、5年後10年後、次回の日本開催まで、印象的に思い出される記念の年になると思います。藤岡の聖火リレーが素晴らしい思い出として皆さんの心に残るように、共に力を合わせて盛大なセレモニーを作り上げましょう！